ひとが輝くまち
広報 ゆざ
YUZA Town Public Relations
平成23年 No.600記念号
2

雪だるまさん、600号なんだって!

特集 600号記念特集カラー「ヤング・ナウ復活」

新成人誓いあらたに
第8期少年議会活動報告

今月のイチオシ!!

どうせ収納するなら
こんなかわいい棚に!
お片づけが
楽しくなりますヨ♪

カントリーシェルフ 69,000円を
2月28日(月)まで
39,800円にて
数量限定
パイン素材で自然塗装仕上げ
サイズW96・H90・D35

遊佐家具センター ☎72-3302

広告

おかげさまで「広報ゆざ」600号

ありがとう。今までも、そしてこれからも。

広報ゆざが600号を迎えました
昭和29年、町村合併とともに町の広報誌として誕生し56年
町民の皆さまのご支援に感謝し、広報ゆざのこれまでを振り返ります

町村合併の年に誕生

昭和29年8月、1町5ヵ村が合併し、新遊佐町が誕生。翌9月1日に町の広報誌として「遊佐町広報」が創刊されました。タブロイド版の2ページに、選挙のお知らせなど、町の施策の記事が中心でした。発行は毎月ではなく2～3ヵ月に1回程度。休刊した時期もありました。

広報委員会の発足

昭和30年2月には、町民の視点から広報と広聴計画の立案、調整等を審議する遊佐町広報委員会が発足。各地区から委員を選出し、地域の声を広報に反映するねらいがありました。現在も6名の広報委員で毎月、広報委員会を開催しています。

「広報ゆざ」のはじまり

遊佐町広報から「広報ゆざ」に名称が変わったのは昭和33年1月の第17号。4ページに増え、内容も行政情報に加えて町内の話題やコラムなどが少しずつ見られるようになりました。

遊佐町広報

広報ゆざアーカイブ

温故知新

創刊号

昭和29年9月1日発行

町村合併特集号として発行。「新遊佐町の誕生にあたって」の記事など、産声をあげた町の姿が記されている。編集後記には「大遊佐町の広報担当を命ぜられて、いささかとまどいの形である」と当時の広報担当の心情が綴られている。

B5判のコンパクトサイズに

B5版の冊子形式になったのは昭和40年1月の第46号から。この号から、月1回の定期発行になりました。コンパクトに読みやすく、ファイルして保存しやすいスタイルに刷新。人物にスポットをあてたインタビュー、フォトトピックスなど、記事も町民がより親しみを持てるように工夫されています。表紙に大きく写真をいれ、レイアウトも写真を多用。「見せる」紙面づくりがなされています。

おしらせ号の登場

昭和49年4月から「おしらせ号」が登場。回覧や通知で対応していた、町からのお知らせを集約しました。効率的な情報提供と情報量増加への対応を目的に、一日号の補完的役割を果たしています。

A4判に拡大

平成3年4月の第362号からA4版に切り替わり、文字と写真を大きく掲載。より読みやすくなりました。

ひとが輝く広報に

町民の皆さまのご協力により、町の歴史とともに、広報ゆざは600号を歩むことが出来ました。

あらためて皆さまに感謝し、これからも広報ゆざは、町民の意見を町政に反映させる「橋渡し」としての使命を全うし、町民が主役のまちづくり、「ひとが輝くまち」の広報紙づくりに努めていきます。

●問／企画課企画係 ☎72-4523

500号

平成14年10月1日発行

第10回奥の細道鳥海ツーデーマーチの盛況ぶりを取材。写真からはウォーカーのいきいきとした声や姿、遊佐の自然の魅力が伝わる。

400号

平成6年6月1日発行

イギリス・ハンガリーの国際交流の様子がまとめられている。20ページに紙面が拡大し、広報ホットライン、ヤング・ナウなど名物コーナーが賑わう。

300号

昭和61年2月1日発行

表紙は日本酒の麹（こうじ）づくり。「日本酒の里、遊佐平野の酒の仕込み」と紹介され、室の中での男衆の作業姿が勇ましい。新成人インタビュー、べにばな国体の記事を掲載。

200号

昭和52年10月1日発行

特集は「広報ゆざ200号を迎える」。広報活動を振り返り、今後も広報は町民と町政のパイプ役としての役割を果たす、と一層の紙面充実を誓っている。

100号

昭和44年7月1日発行

自主流通米制度のスタートにあたり、目的と概要を掲載。農地相談室のコラムなど、農業施策の転換期であったことが伺える。

「遊佐カレー」を地域活性のスパイスに
……遊佐カレー開発プロジェクト

遊佐カレーを試作

日本の国民食とも呼ばれるカレー。明治時代に英国から伝わり、カレー南蛮など日本独自のメニューが誕生。最近はスープカレーがブームになるなど、日本のカレー文化は進化を続けています。

米、野菜、水とカレーに必要な素材に恵まれた遊佐町。おいしいカレーのつくり方を研究し、地場産食材の活かし方を学び、ご当地カレーをブランド化しようと「遊佐カレー開発プロジェクト」が、昨年9月にスタートしました。第1期の目標は「遊佐カレーの方向性を定める」こと。約20人の受講生が参加し10月、カレー研究家を講師に招き、カレーの基礎知識を学び、11月に東京のカレー有名店で実地見聞。12月には料理研究家が、米、野菜、水をテーマに3種類の遊佐カレーを試作しました。

1月17日、第1期の最終講座が遊佐町創業支援センターであり、次年度の第2期の活動について議論。「遊佐カレー」の商品化を目指し、基本の味となるカレールーの制作に取り組むことを確認しました。受講生からは、野菜の風味豊かな「大人の甘口カレー」や健康志向のカレーなど、アイデアが出され、遊佐の活性化のスパイス作りに意欲を燃やしていました。

遊佐初の訪問看護ステーション誕生
……遊佐病院に「訪問看護ステーションゆざ」開設

3名のスタッフでスタート

1月1日、遊佐病院の敷地内に、遊佐町で初となる「訪問看護ステーションゆざ」が開設されました。

「訪問看護」とは、看護師などが居宅を訪問し、主治医の指示のもとで看護を行うサービスのこと。介護保険事業に含まれ、おむつ交換などの介護に加え、医師の指示で医療器具を使った吸引など、医療面の処置が在宅で可能です。遊佐病院では平成5年から訪問看護を実施。長年、地域医療の要として在宅医療を支えた実績から、専属職員を配置する「ステーション化」を2年前から検討し、認可を受け、3名のスタッフで事業がスタートしました。

「今後は遊佐病院に限らず、かかりつけの医師の指示書で訪問看護が出来ます」と、ステーション管理者の松村純子さん。24時間の連絡体制で平日の日中に訪問・相談を行い、事業範囲も町内、にかほ市など、広く対応しています。

地域に根ざした在宅医療拠点の誕生。遊佐病院総看護師長の信夫松子さんは「訪問看護は介護と看護の両面を支えます。住み慣れた家で安心して療養生活を送れるよう、介護相談など、介護者の方へのサポートも行います」と、在宅医療の一層の充実に力を込めていました。

フォトトピックス

初披露「鶯（うぐいす）の谷渡り」

消防出初め式が１月３日に行われ、はしご乗り演舞で空を飛ぶ鶯の姿を表した「鶯（うぐいす）の谷渡り」（写真）という技が初披露され、見事成功。沿道の見物客から、大きな拍手が起こりました。

年末恒例「歳の市」

12月29日、年末恒例の「歳の市ゆざっと軽トラ市」がゆざっとプラザで開かれ、正月用品を求める買い物客で、駅前が賑わいました。

「鱈ふく汁」で福招き

第16回ゆざ町鱈ふくまつりが西浜「ふれんどりぃ」で開かれ、県内外から約1,000人が訪れました。「福」を招く願いがこめられた、フグ入りの寒鱈汁を来場者は笑顔で味わっていました。

料理は「食生活改善」の第一歩……男の腕まくり講座

盛りつけも大切です

きちんとした食事は、健康の秘訣。１月20日、生涯学習センターで、料理にチャレンジしようという町内の男性を対象に「男の腕まくり講座」が開催されました。

中高年男性に多いとされる食生活の乱れは、肥満や生活習慣病の原因になるとのこと。ヘルスメイトの指導のもと、約20名の参加者はエプロン姿で「ぶりの照り焼き」など４品に挑戦。包丁とフライパンを片手に奮闘、試食をしながら、栄養バランスの取れた食事の大切さを再確認し、調理を楽しんでいました。

怠け心を戒（いまし）める……女鹿・滝ノ浦・鳥崎のアマハゲ

たくましく育てと願いをこめて

遊佐の伝統的な小正月行事のひとつ、アマハゲが滝ノ浦（１月１日）、女鹿（３日）、鳥崎（６日）で行われました。

アマハゲは怠け心を戒め、災厄を取り除き、幸福を招く神の使いと言われています。「アマハゲ」「鳥追い」「ホンデ焼き」など、吹浦の浦通り地区に伝わる一連の行事は「遊佐の小正月行事」として、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

今年も、ケンダンと呼ばれる養をまとったアマハゲが各家をまわり、五穀豊穣と身体堅固を願いました。

まちかど ホットライン 声 VOICE

読者の広場

初稽古で「気合い」の汗

1月5日、農業者トレーニングセンターで、空手「和道会遊佐支部」と遊佐町柔道スポーツ少年団が合同で新春初稽古を開催。子どもから大人まで気合いのこもった稽古で汗を流しました。

草の根の国際交流を

平成22年度 ハンガリー・ソルノク市 派遣団員決定

派遣団員（敬称略）……

団　長：那須栄一教育長

副団長：佐々木弘子（一般）

団　員：【遊佐中学校】 加藤早織、佐藤眞優、髙橋紗英、土門奈々、高橋美尋

＊全員２年生

【一般】三浦江利佳（遊佐町役場）

事務局：佐藤裕也（企画課まちづくり支援係）

今年度のソルノク市派遣事業団員が決定しました。12月23日、任命式が行われ、中学生５名を含む９名の団員に任命書が交付されました。３月19日の出発に向けて、これからハンガリーの文化や歴史を学び、日本文化をハンガリーの皆さんに伝えるための研修を行います。

新春を祝う「歌と踊りの祭典」

……八日町公民館まつり

第９回八日町公民館まつりが１月９日に開かれました。子どもたちの合唱やカラオケ、八日町諏訪部代官舞保存会による「大黒舞」、遊佐高校ソーラン部のYOSAKOIソーランなど、寒さを吹き飛ばす歌と踊りの熱いステージが披露され、最後は「あったかうどん」を食べながら、みんなで交流。新春を祝い、地域を盛り上げる集いとなりました。

Yuza Town Hotline

歴史と自然を満喫

観光ルート愛称募集!

町内の公共サインを整備しています

遊佐鳥海観光協会では観光客の来町と回遊性の向上を目的に、町全域の観光スポットへの誘導を促す「観光ルート」を設定し、案内板などの整備を進めています。この「観光ルート」が広く皆さんに親しまれるよう、愛称を募集します。

＊詳細については今回配布のチラシをご覧ください

●**募集期間**／２月１日㈫～２月16日㈬

●**応募資格**／どなたでも

●**応募方法**／はがき、FAX、電子メールいずれかで①愛称　②氏名(ふりがな)　③性別　④住所　⑤年齢　⑥電話番号　⑦職業(学校名、学年)を記載してご応募ください。

●**賞及び副賞**／最優秀賞(１点)　優秀賞(１点)　佳作(３点)　※賞品あり

●**審査発表**／２月下旬予定

●**留意事項**／

①応募作品は自作で未発表のものに限ります。なお、１作品を複数人で考案した場合は、代表者名でご応募ください。

②応募作品は返却いたしません。

③入賞作品の著作権等一切の権利は、NPO法人遊佐鳥海観光協会に帰属します。

④応募作品の著作権等に関わるトラブルは、全て応募者の責任により解決していただきます。

⑤採用された作品は、補作することがあります。

⑥入賞者は、氏名、集落名を公表します。※同名応募が複数の場合は各賞ごとに抽選とさせてください。

●**問・応募先**／〒999-8301 遊佐字石田19-18（遊佐駅：ゆざっとプラザ１階）NPO法人遊佐鳥海観光協会 ☎72-5666・FAX72-3999

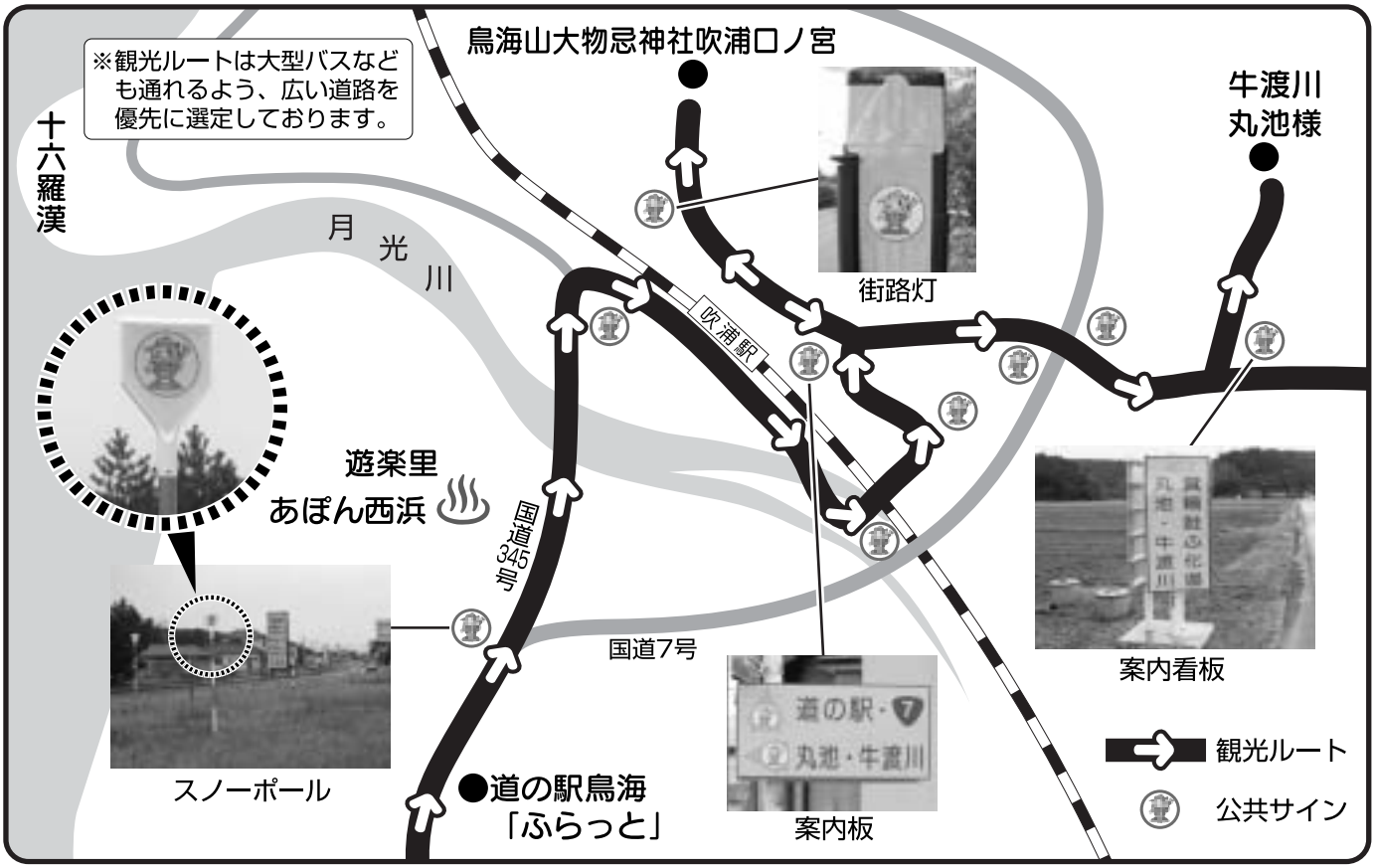
メール：y-murakami@yuzachokai.jp

ホームページ：http://www.yuzachokai.jp

案内板の整備を進めています

今年度は、吹浦地区を中心に整備を行いました。今後も同様のデザインで、統一感のあるわかりやすい案内板の設置を進めていきます。

＊観光ルートを誘導するのは、遊佐町のイメージキャラクター『米～ちゃん』です。「米～ちゃん」マークをたどると観光ルートにたどり着きます。観光客のご案内にお役立てください。



600号記念特集ヤング・ナウ復活

あのころ、わたしも ヤング・ナウ

広報ゆざの名物企画だった「ヤング・ナウ」
遊佐の若者の声と姿を伝えるコーナーとして連載されました
ヤングだった、あの頃の「わたし」
今、きらっと若さ輝く「わたし」
そしてこれから、青年として輝く「わたし」
遊佐の未来を照らす若い輝きを特集します

ヤング・ナウは きらっと・ナウへ

Time After Time

ヤング・ナウとは？

昭和58年４月号から連載された、地域の青年男女を紹介する「YOUNG登場」を引き継ぐ形で、「ヤング・ナウ」は昭和62年６月号から平成11年３月号まで掲載されました。当時は、男女がそれぞれ登場。趣味や結婚観、仕事、町への要望など、若者らしい姿や意見は、多くの町民に親しまれました。

遊佐人としてやりとげた「わいわいNOW」

石垣　正浩 さん（出戸）
昭和43年生まれ
Masahiro Ishigaki

平成4年3月号掲載
（当時24歳）

ヤング・ナウの思い出は？

広報担当から電話があり、「来たな」という感じでした。自宅で取材を受けて掲載されると、職場の人から「出てたね」と。町への要望に「オリンピックを招致して欲しい」と言っていたような…。若かったですね。

わいわいNOWに参加しようと思ったきっかけは？

ヤング・ナウ登場者で何かやらないか、という話が町からあって、遊佐の活性化につながればと参加しました。最初の打ち合わせで、実行委員長に推されまして、大役を引き受けることになりました。

実行委員長として、開催していかがでしたか？

わいわいNOWは自分が遊佐人として、遊佐のためにやりとげることが出来た事業だと思います。実行委員が何回も集まって準備するなかで、リーダーとして組織の動かし方を学べたことは仕事にも活きました。今でも、当時のメンバーとは年賀状のやりとりなど、親交があります。ヤング・ナウが縁で交友範囲が広がりました。

今の若い人へ一言。

頭はいいけど、あまり特徴がなく、評論家が多い印象を受けます。頭でっかちにならず、まず行動。もっと出しゃばって欲しいです。

カラオケがかなり得意と伺いました。

北島三郎の「与作」とか、得意です。少年隊の「仮面舞踏会」は自作の踊りつきで歌います。

ヤング・ナウだった「わたし」にメッセージを。

堅実に、あまりお酒を飲みすぎずに。将来、国際化が進むので語学の勉強をしてください。

町への要望はありますか？

自分も社会の中核を担う年齢になり、仕事や家のことなど、生活の基盤が確立されてきました。職場が酒田で、普段は遊佐にいないのですが、住みにくいと思ったことはありません。オリンピックは招致しなくていいので、今の静かな環境と自然を大切に、安定した町であり続けて欲しいですね。

わいわいNOW

ヤング・ナウ登場者の有志が実行委員となり、町内の18歳～28歳の独身男女を募り、平成４年12月５日、６日の１泊２日、海浜青年の家で交流会を開催。当時の菅原与喜夫町長を囲んでの座談会や、レクレーションなど、青年活動の活発化を図りました。

ヤング・ナウが縁で結婚しました

佐藤　智さん・純子さん夫妻
（大蕨岡）

おふたりとも昭和45年生まれ
Satoru&Jyunko

ヤング・ナウの思い出は？

智●ヤング・ナウに出て恋人を！と気合が入りました。撮影にそなえ、服を買ったのを憶えています。

純子●写真が…という感じです。

出会いのきっかけは？

智●わいわいNOWの実行委員になったことがきっかけです。集まる内に仲良くなって、僕からアタックしました。

交際もわいわいNOWも大成功でしたね。

純子●実は、わいわいNOWが終わるまで、交際は内緒にしていました。実行委員はみんな仲が良く、準備も楽しかったです。

智●僕は余興で仮装しました。夜は「ねるとん」の告白タイムもあって大盛り上がりでしたね。

平成3年6月号掲載
（当時20歳）

平成4年4月号掲載
（当時21歳）

その2年後にご結婚されました。

純子●わいわいNOWの後、実行委員の結婚が続いたのでヤング・ナウが人生の転機になりました。

ヤング・ナウだった「わたし」にメッセージを。

智●いい嫁を見つけたな――。

純子●ちょっと早まったかな!?

お子さんにはどんなことを期待しますか？

智●幸せな家庭を築いてもらいたい。親としての願いです。

純子●自分の夢をかなえ、やりたいことを思い切りやってください。一度は遊佐から外の世界に出ることも大切だと思います。

今の若い人へ一言。

智●大蕨岡は住民の結束が固く、若い人も積極的に行事に参加します。自分の世界だけでなく、人のつながりを持つことが大切です。

町への要望はありますか？

智●山、川、海がある遊佐の自然を壊さずに。今の状態が一番です。

純子●安心して子育てできるよう、もっと働き場があるといいですね。

これからの人生の抱負は？

智●健康第一！笑顔で夫婦仲良く。

純子●趣味を持って、今まで出来なかったことをやってみたいです。

ヤング・ナウ復活に期待することは。

純子●PTAでヤング・ナウの仲間と一緒になりました。若い人の世界を広げるコーナーになれば。

智●ヤング・ナウOBの子どもに登場して欲しい。目指せ、親子でヤング・ナウ！

Memory

安心して、子育てできる町に

池田りつ子さん（境田）

昭和49年生まれ

Ritsuko Ikeda

平成11年3月号掲載
（当時24歳）

りつ子さんはヤング・ナウ最後の登場者です。取材の思い出は？

当時は、弘前から遊佐に帰って来たときで、遊楽里のフロントに勤務していました。遊楽里のロビーで緊張して取材を受けた記憶があります。

ご結婚されてから遊佐に戻ってきたわけですね。

そうです。主人とは同級生で、成人式で再会して「結婚しよう」と暗示をかけられました。結婚してしばらくは、主人が横浜で仕事をしていたので、関東で暮らすことも考えました。

お子さんも産まれ、地元で暮らしてみていかがですか？

自分の親に子どもをみてもらったり、遊佐の自然のなかで子育てが出来て、本当に帰って来て良かったと思っています。町内には同級生カップルが他にもいますので、近くに友達がいて嬉しいです。

ご夫婦がお住まいの境田ですが、若い夫婦と子どもが多いですね。

出来て間もない集落なので、若い人たちが入りやすいのでは。既存の集落に入るのは、正直、若い夫婦には勇気がいるのかなと。

以前に比べて、自分自身変わったなと思う点は？

子どもが第一、の生活になって無茶をしないようになりましたね。

ヤング・ナウだった「わたし」にメッセージを。

自分の力だけで生きているのではなく、いろんな人に助けてもらっていることを忘れないでね！

町への要望はありますか？

家探しに苦労したので、若い人が住める所がもっと欲しいです。あと、働く場所も。安心して子育てができる町であってください。

ヤング・ナウから「きらっと・ナウ」へ登場者大募集！

今号より、遊佐の若者を紹介するヤング・ナウを復活し、装いも新たに「きらっと・ナウ」として毎号掲載。登場者を随時募集します。ご連絡、お待ちしています。

●対象／町内に住む18歳～20代までの男女

＊自薦・他薦どちらでも。ただし、他薦の場合は本人の了解をえたうえで、お願いします。

＊独身、既婚問いませんが、お子さんのご紹介は出来ません。

●問・連絡先／企画課企画係 ☎72-4523

新成人 誓いあらたに

600号記念特集ヤング・ナウ復活

遊佐の新成人	
該当者	180名
出席者	156名

1月9日、生涯学習センターで成人式が開催されました。あらたな誓いを胸に新成人は晴れ姿で、大人としての第一歩を踏み出しました。

二十歳のサイン

二十歳になっての感想、誓い、夢。新成人にメッセージを書いてもらいました。

二十歳のつどい実行委員長

佐藤　大輔 さん（下当下）

Daisuke sato

みんな、遊佐に帰っておいで!

■**一言**／成人式の企画など、実行委員のみんなで楽しく、真面目に取組みました。５年ぶりに、成長したみんなと会えて嬉しかったです。二十歳の実感はまだないですけど、自分の意思をちゃんと伝えられる大人になりたいです。

■**町へ望むこと**／バスケが趣味なので、もっとバスケットリンクがあれば。でも、遊佐町は最高なので、若い人がもっと故郷に帰って来てくれるといいですね！

10年後のわたしへ

三十路になったら、また会おう―。昨年「でっけど三十路成人式」を開催した遊人会（ゆうじんかい）が、成人式の模様を撮影。10年後の自分へ向けたメッセージなど記録し、三十路成人式の開催と遊人会への登録を呼びかけました。

＊登録者は今年の成人式のダイジェスト映像が見られます。登録方法は案内状に同封したチラシをご覧ください。

Now

町 成人式

写真提供／佐藤写真館（七日町）

国歌斉唱 伴奏
渋谷 紅音さん

成人証書授与・
国歌斉唱指揮
伊原 豪志さん

祝電披露
石垣 博也さん

安全運転の誓い
菅原 裕介さん

成人代表謝辞
榊原 歩さん

式典に臨む

笑顔でピース

会場へ

楽しくビンゴゲーム

祝杯をかわそう

どきっ 成人だらけのParty

式典後は、二十歳のつどい実行委員会主催のパーティー。恩師との再会、記念撮影やゲームなどで大いに盛り上がりました。

少年憲章「Next Generation」が曲に

第６期少年議会が中高生の生活の目標や規範を示すために策定した「少年憲章」を、より多くのみなさんに親しんでもらいたいとの想いから、一昨年の11月、遊佐町出身のミュージシャンNamiさんに曲の制作を依頼。昨年、曲が完成し７月24日の夕日コンサートで披露されました。

海岸をきれいに

７月31日に西浜花火大会会場で海岸美化啓発活動を実施。来場者にポイ捨て防止を呼びかける文章入りのポケットティッシュ、ゴミ持ち帰り用のエチケット袋を配りました。８月１日には、町内のたばこ販売業組合、遊佐鳥海観光協会の皆さんと一緒に海岸清掃活動を行いました。

また、海岸美化啓発を呼びかけるポスターも作成。町内の学校や商店などに配布する予定です。

もうすぐ、僕らもきらっと・ナウ

12月27日の第３回少年議会で任期満了となった第８期少年町長・少年議員の約半年間の主な活動を報告します。少年から青年へ。きらっと・ナウのバトンは受け継がれていきます。

第８期 少年議会活動報告

遊佐の「B級グルメ」を作ろう

遊佐町のB級グルメの開発に挑戦しました。中高生にアンケートを実施し、基本メニューと、どの食材を掛け合わせたものがよいのかを調べ、「芋煮コロッケ」「さつまいもとリンゴのコロッケ」(名称：アップテト）を作ることに決定。まちかどサロンの皆さんからの協力をえて、試作を重ねました。11月28日の「子育てフォーラム」で、試作品を提供しご意見をいただき、修正を加え完成。12月29日の歳の市で販売しました。

「軽トラ市鍋合戦」で販売します

歳の市で販売し、ご好評をいただいた「芋煮コロッケ」と「アップテト」を、軽トラ市の鍋合戦で販売します。ご来場をお待ちしています。

●日時／2月6日(日) 午前10時～

●場所／ゆざっとプラザ（遊佐駅）

＊数に限りがあります。売り切れ次第終了。

他にもこんな活動を頑張りました

●町民盆踊り大会への参加
●第18回奥の細道ツーデーマーチで参加者にエール
●シバザクラ植栽箇所の整備（補植、防護柵、看板の設置）
●若者が選ぶ秋の町民花を「コスモス」に決定
●日沿道促進大会で意見発表
●鳥海山神鹿角切祭でスタッフ参加
●米～ちゃん絵本を制作（写真）

Next Generationに託す「願い」

町の中高生の意識調査にはじまった第８期少年議会の活動。遊佐町のために活動を、という声の多さに、私たちとみんなの思いがひとつなのだと気付かされました。「豊かな自然や伝統行事など、受け継がれてきたものを守る」「お年寄りから子どもまで明るく過ごせるまち」。みんなから託された願いを活動のキーワードにかえて、少年議会は半年間、地域の方々のご協力をえながら、多くの政策を実行できました。

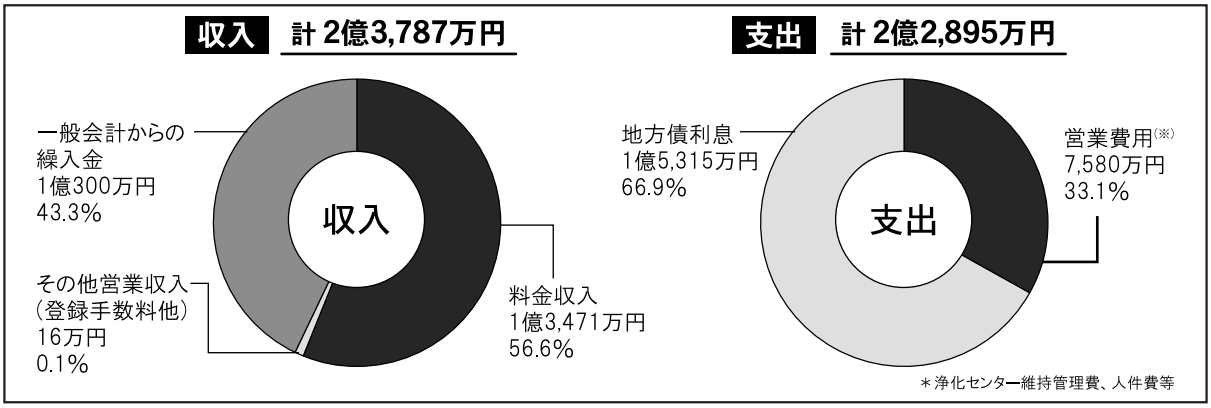
次の少年議会には、僕たちができなかったことを引き継いで欲しいです。少年議員が地域に生きることの自覚を持ち、中高生らしい発想と視点でまちづくりに貢献すること。それがNext Generationに託す僕の「願い」です。

第８代少年町長
佐　藤　　翼

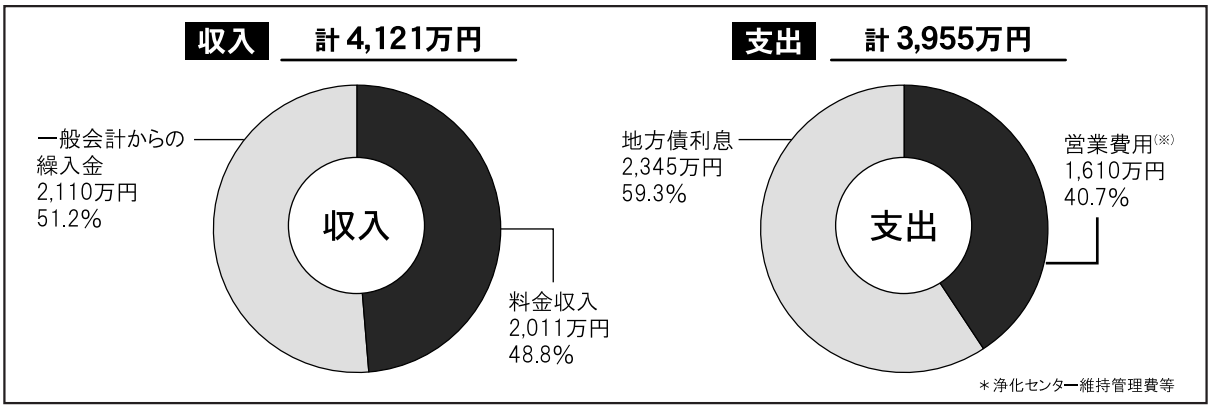
下水道を利用しましょう

私たちの家庭から排出される、汚れた水はどこへいくのでしょう。
下水道は快適な生活環境を整え、「きれいな遊佐町」をつくります。
下水道利用に、皆さんのご協力をお願いします。

① 遊佐町公共下水道事業会計 平成21年度 収益的収支



② 遊佐町地域集落排水事業会計 平成21年度 収益的収支



【収益的収支】サービスの提供に必要な経営活動（人件費など）にあてられる予算。施設の建設改良などに関する予算である「資本的収支」とは区別される。

下水道は汚水をきれいにします

毎日の生活では、たくさんの水を使います。生活排水が住宅の周りの側溝などにたまると不衛生になり、悪臭がしたり、蚊やハエが発生して病気の原因となったりします。また、汚れた水が川に流れれば環境汚染が進み、自然破壊につながります。川を汚す原因の約5割が生活雑排水によるものとされています。

下水道はこれらの汚水を処理場できれいな水にして放流するので、汚れを最小限に抑えることができます。

重要な使用料金収入

平成21年度の公共下水道事業会計決算【①】では、**収益的収支**の収入の約56％が、地域集落排水事業会計【②】（豊岡・直世・杉沢・藤井・比子下モ山の農業集落排水）では約48％が、皆さんからいただいた使用料金で占められています。

多くの皆さんから下水道に接続いただき、使用料金を納付していただくことは一般会計からの繰入金をできるだけ抑え、下水道債（借入金）を償還することにつながります。

③ 年間経費の比較

区　　分	年間経費
公共下水道・農業集落排水 （注：1家族4人の場合を想定しています）	4万3千円
合併処理浄化槽（5人槽）	6万5千円
合併処理浄化槽（7人槽）	8万1千円

- 公共下水道の使用料＝
  1家族当たりの平均使用料（20ｔ/月）：3,570円×12ヵ月
- 浄化槽維持管理費の内訳＝
  保守点検費用＋清掃費用＋法定検査費用＋電気料
  「生活排水処理施設整備計画策定マニュアル」
  （平成14年3月・環境省）より
- 単独処理浄化槽の維持管理費は、合併処理浄化槽の約5割程度と言われております。

④ 下水道接続工事の平均費用

区　　分	平均費用額
くみ取り便所世帯	約85万円
浄化槽利用世帯	約30万円

（注）上記数字はあくまで平均であり、目安です。敷地条件等による変動があります。特にトイレの水洗化をする場合は、トイレの箇所数や、便器の種類などによって変わってきます。

⑤ 接続工事費に対する町の補助

	水洗便所等改造資金融資	住宅リフォーム資金特別融資	持家住宅建設支援金	
融資あっせん額	10万円単位で20万円から300万円		支援金交付額	①対象工事費の７％（上限70万円） ②町外の方が遊佐町に定住のため持家住宅の新築・増築・修繕工事を行う場合、または、町内在住の満40歳未満の方が持家住宅の新築工事を行う場合は、交付対象工事費の10％（上限100万円）
返済期間	融資を受けた翌月から７年以内			
返済方法	元金均等の毎月返済			
利子補給の額	融資を受けた者が支払う貸付金利の年2.5％を上限とし、町が利子を補給（供用開始からの経過年数で利子の補給割合が変わります。） ○供用開始から１年以内：100％ ○供用開始から２年以内：60％ ○供用開始から３年以内：40％	融資を受けた者が支払う貸付金利の年2.5％を上限とし、町が利子を補給（供用開始からの経過年数で利子の補給割合に変動なし。） **＊現在、各金融機関では貸付金利2.5％以内で融資をしており、実質無利子で融資を受けることができます。**	対象となる工事	町内で自ら居住する住宅や自ら営む店舗及び付属建物の新築、増改築、修繕（屋根、壁、内装、**公共下水道への接続**等）、耐震改修工事
対象となる工事	①供用開始の日から３年以内に、くみ取りトイレを水洗トイレに改造する工事と付帯排水設備工事 ②供用開始の日から１年以内に、既設のし尿浄化槽を撤去する工事と付帯排水設備工事 ③供用開始の日から１年以内に、トイレ以外の汚水を排除するための排水設備工事	町内に自ら居住する住宅や併用住宅及び付属建物の新築、増改築、修繕（屋根、壁、床、台所、浴室、便所、**公共下水道への接続**等）、耐震改修工事及び外構工事（門、塀、造園等）	工事請負業者	町内業者と契約する方 【町内業者の要件】 ①遊佐町商工会会員または酒田飽海建設総合組合遊佐連合支部組合員 ②町内に事務所または事業所を有していること ※下請業者がある場合は、町内業者の工事請負負担金額が1/2以上であること
申し込み時期	工事を施工する際、工事の確認申請書と一緒に申請してください。工事指定店が代わって申請することもできます。	工事着工前に借入希望申込書を提出してください。	申し込み時期	工事着工前に交付申請書を提出してください。
●問／地域生活課下水道係 ☎72-5894		●問／地域生活課土木係 ☎72-5883		

下水道に接続すると使用料金は高くなる？

現在の下水道使用料金は、上水道使用料金の概ね7割程度の料金設定です。「下水道に接続すると使用料金が高くなる」と思われがちですが、**【③】**のように年間維持経費で比べると安くなる場合もあります。

また、浄化槽の場合、家族が減っても維持管理費はほとんど変わりませんが、下水道では、上水道使用量が減ると、下水道使用料金も安くなります。

接続工事費に町の補助はあるの？

平成21年度、町内での接続工事の経費を調べた結果が**【④】**です。くみ取り便所から下水道に切り替える際には、工事費が必要ですが、町では利子補給制度の「**水洗便所改造資金融資**」制度、増改築等も対象となる「**住宅リフォーム資金特別貸付利子補給**」制度、対象工事費の７％が交付される「**持家住宅建設支援金**」制度**【⑤】**を用意しています。こちらをぜひ、ご利用ください。

下水道の接続工事は、町で指定した工事指定店でなければ工事ができません。工事の見積り、施工は直接工事指定店に申込みください。数社から見積りをとり、発注されることをお勧めします。

早期接続にご協力ください

下水道法では、「**下水道が使用できるようになった日から、くみ取りトイレは3年以内、その他の排水は1年以内に下水道に接続しなければならない**」と定められています。また、下水道が使用できる区域では、水洗トイレにしないと家屋の新築等はできないことになっています。

現在、下水道が使用できる区域の水洗化率は、人口比率で67％になっています。

下水道を整備し維持していくためには多額の経費がかかります。町民の皆さんから水洗化にご協力いただくことで、投資した事業の効果が現れます。

下水道事業は、皆さんの使用料金により運営されています。健全な事業運営のためにも、早期接続にご協力をお願いします。

ご要望があれば説明会も

ご要望があれば集落に伺い、利子補給制度や接続工事等に関わる説明会を行います。ぜひ、ご利用ください。

●問／地域生活課下水道係 ☎72-5894

平成22年国勢調査結果・山形県速報値公表

遊佐町は総人口15,485人 4,608世帯

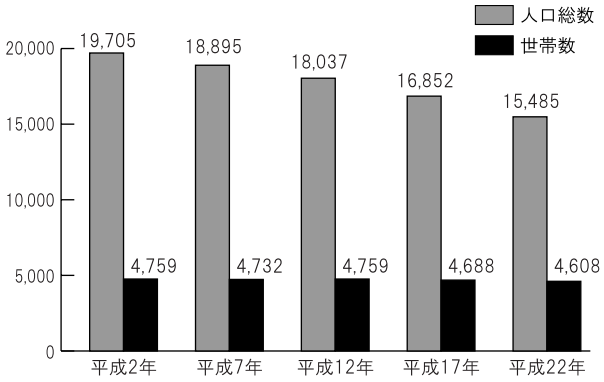
５年ごとに実施される平成22年国勢調査（平成22年10月1日現在）の速報値が県より公表されました。

遊佐町では人口総数が15,485人、世帯数が4,608世帯と、前回（平成17年）の調査と比較して減少幅が拡大しました。

なお、速報値は国勢調査の各市町村の集計を県がまとめたもので、後日、国から公表される最終的な数値と異なる場合があります。

遊佐町（前回調査との比較）	人口	対前回		世帯	対前回	
	総　数	増減数	増減率	世帯数	増減数	増減率
平成17年	16,852	△1,185	△6.57%	4,688	△71	△1.60%
平成22年	15,485	△1,367	△8.11%	4,608	△80	△1.71%

国勢調査にみる町の人口・世帯推移（20年間）



やまがた農林業 就業相談・面接会開催のお知らせ

農業法人に就職したい方、農業経営を始めたい方、林業に興味のある方はいらっしゃいませんか？

多くの経営者の話を聞いて自分の希望に合う職場をお探しください。

●**日時**／２月６日㈰ 午前11時～午後３時

●**場所**／ホテルメトロポリタン山形４F霞城（山形市香澄町1-1-1）

●**内容**／各事業体面接コーナー、農業相談コーナー、林業相談コーナー＊参加申込不要・履歴書持参不要

●**問**／山形県農業会議 ☎023-622-8716

遊佐町特産食品ブラッシュアップ審査会 出品者募集

遊佐ブランド推進協議会では、特産食品の販売促進を図るため、ブラッシュアップ審査会を開催します。審査会では、総合得点の大きい上位３品を、特に発展性のある優れた商品（優秀賞）とし、新しい商品パッケージやパンフレット、ラベル等の作成費用として上限10万円を助成します。

●**募集締切**／２月８日㈫ 午後５時まで

応募用紙は遊佐町創業支援センター（Aコープ遊佐店２階）☎72－3966で配布しています

●**問**／遊佐町創業支援センター ☎72-3966
企画課まちづくり支援係 ☎72-4524

子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌予防接種（任意）についてのお知らせ

国の子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金事業を受け、３ワクチンの接種を行います。これらの予防接種は法で定められたものではなく、希望により受けていただく予防接種です（任意接種）。

＊任意予防接種での健康被害の救済は、法に基づくものではなく、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、町が加入する予防接種事故賠償補償保険に基づく救済の対象になります。

●**実施期間**／２月１日㈫～平成24年３月31日㈯

●**対象疾病・ワクチン**／

①子宮頸がん予防（HPV）ワクチン

②ヒブ（インフルエンザ菌ｂ型）ワクチン

③小児用肺炎球菌ワクチン

●**対象者**／遊佐町に住所のある方

・子宮頸がんワクチン…中学１年生～高校１年生

・ヒブ、小児用肺炎球菌…生後２ヶ月以上５歳未満

＊対象の方には個別にご案内いたします。

●**接種方法**／委託医療機関での個別接種（要予約）

●**接種料金**／無料

●**問**／健康福祉課健康支援係 ☎72-4111

2月から確定申告が始まります

町や税務署では、3月15日まで申告相談を受け付けますが、年金に関わるもので必ず申告に持って行っていただくものがあります。それは、1月中に送付されている「源泉徴収票」及び、昨年の11月上旬に送付された「社会保険料（国民年金）控除証明書」です。

●年金にかかる税は

国民年金や厚生年金・共済年金・農業者年金・恩給などの公的年金等は「雑所得」とみなされ、課税の対象となります。ただし、障害や死亡を支給事由とする年金（恩給・障害年金・遺族年金・寡婦年金・老齢福祉年金・死亡一時金・未支給年金）などは、非課税となっています。つまり、老齢・退職に関する年金についてのみ課税されます。

●源泉徴収票が届く人は

日本年金機構・各共済組合等では、所得税が老齢・退職年金から源泉徴収されたか否かにかかわらず、**老齢年金等を受けている方々全員**に「公的年金等の源泉徴収票」を1月末までに交付することとなっています。（障害・遺族・老齢福祉年金等は課税対象にならないので、源泉徴収票は送付されません。）

●源泉徴収票に記載されている事項は

①平成22年に支払われた年金の総額　②社会保険料の金額（介護保険料額等）
③源泉徴収税額　④控除内容

●源泉徴収票を持参してほしい人は

確定申告をされる方は必ずお持ちください。なお、申告が必要なのは次の方になります。

①公的年金等の雑所得がある方で、所得税の対象となる方
②年金以外に収入のある方

＊年間に支給される年金額が65歳未満で108万円以下、65歳以上で158万円以下であれば、源泉徴収はされていません。年金から源泉徴収されている方は、給与所得のような年末調整はされていませんので精算する必要があります。国民健康保険税や生命保険料を支払っている方は、所得税が還付される場合がありますので確定申告してください。

紛失された・届かないなどの場合

◎ねんきんダイヤル→郵送で1週間程度
◎街角の年金相談センター酒田→即日
◎鶴岡年金事務所→即日

◎年金事務所では手元に源泉徴収票がない方のために、「ねんきんダイヤル」で再交付の受付を行っています。
【電話番号】0570-05-1165　**【受付時間】午前8時30分～午後5時15分（土日、祝日を除く）**
◎また、来訪による源泉徴収票の再交付や年金相談については、鶴岡年金事務所及び街角の年金相談センター酒田でも受付けております。（役場での発行は受付けておりません。）
お問い合わせの際は、年金証書の基礎年金番号・年金コードをご用意ください。

広域情報コーナー　はんこたんな

※日よけや汗止めに顔を包む2本の細長い帯状の布（庄内特有の労働用のよそおいの一つ）

三川町　第8回みかわ・あったか冬まつり

みかわの冬は美味しい楽しい。ぜひ、お越しください。
●**日時**／2月6日㈰　午前10時～午後2時
●**会場**／いろり火の里「なの花ホール」
●**内容**／鍋まつり、スイーツパーティー、The「銀シャリごはん」いただきます！、もちつき、特産品販売など
●**料金**／入場無料
＊一部前売り券あり
●**問**／三川町観光協会　☎0235-66-4656

庄内町　「親子で絵本」講演会

●**日時**／3月4日㈮　午後6時30分～
●**会場**／響ホール
●**演題**／メディア社会と子どもの心～絵本は心育ての栄養素～
●**講師**／ノンフィクション作家　柳田　邦男　氏
●**参加費**／無料　＊未就学児の入場はご遠慮ください。託児所は2月23日㈬まで事前予約必要（子ども1人500円、先着15名）。
●**問**／庄内町立図書館　☎43-3039

鶴岡市　温海さくらマラソン参加者募集

●**日時**／4月17日㈰　午前9時スタート
●**主会場**／温海温泉林業センター
●**コース**／2km、5km、10km、30km
●**参加料**／小中高生1,500円　大人3,500円
●**定員**／1,500人（全コース合計）
●**申込方法**／エントリーセンター☎079-420-6663に専用振替用紙を請求し、2月18日㈮まで申込み
●**問**／温海ふれあいセンター内同大会事務局　☎0235-43-4411

酒田市　黒森歌舞伎正月公演

●**期日**／2月15日㈫、17日㈭
●**演目**／午前10時～少年太鼓・神事、正午～少年歌舞伎「青砥稿花紅彩画」稲瀬川勢揃いの場、午後1時～4時30分　本狂言「一谷嫩軍記」、須磨浦陣門の場・組討の場、熊谷陣屋の場
＊観覧には防寒対策が必要
●**場所**／黒森日枝神社境内
●**費用**／無料
●**問**／酒田市社会教育課内黒森歌舞伎保存会事務局　☎24-2994

お知らせ YUZA INFOMATION

盆栽愛好会「梅花展」

▼**期日**／2月4日㈮～6日㈰
▼**時間**／4日・5日　午前9時～午後5時
6日　午前9時～午後3時
▼**場所**／生涯学習センター1階ロビー
▼**問**／遊佐公民館 ☎72-2120

荘内銀行ふるさと創造基金助成募集

▼**助成対象期間**／4月1日㈮～平成24年3月31日㈯
▼**助成対象活動**／①学校における教育的な活動 ②地域住民と一体となった社会教育的な活動 ③県内に伝わる文化的な活動 ＊宗教的、政治的宣伝及び営利目的を除く
▼**募集期間**／3月15日㈫必着
▼**助成件数**／30件程度（1件10～40万程度）
▼**助成決定時期**／4～5月中申請者全員に書面にて通知
▼**申請書**／荘内銀行各支店に設置、またはホームページ：http://www.shonai.co.jp/koueki/でダウンロードできます
▼**問**／荘内銀行ふるさと振興室 ☎0235-28-2437

くらしの無料相談所 お金のトラブル・相続・成年後見なんでも相談

行政書士と消費生活アドバイザーが対応します。秘密は厳守します。
▼**日時**／2月6日㈰　午前9時30分～正午
▼**場所**／酒田市交流ひろば2階交流室（酒田市中町3-4-5）
▼**内容**／借金問題、悪徳商法のトラブル、相続問題、認知症等高齢者等の財産管理の問題（成年後見制度の活用等） ＊費用無料
▼**対象**／どなたでも
▼**申し込み**／当日会場にて（無料駐車場あり）
▼**問**／NPO法人ライフサポート庄内 石井 45-1362

経営セミナー「どうすれば人が輝くのか」受講者募集

▼**日時**／2月28日㈪　午後7時～午後8時30分
▼**会場**／酒田市総合文化センター
▼**対象**／どなたでも
▼**講師**／㈲てっぺん代表取締役　大嶋啓介氏
▼**費用**／無料
▼**問・申込み**／2月21日㈪まで 酒田商工会議所青年部事務局 ☎22-9311

無料法律相談開催

飽海地区労働者福祉協議会で主催する無料法律相談です。2ヵ月ごとに法律の専門家による相談会を実施しています。
▼**日時**／2月25日㈮　午後3時～午後7時
▼**場所**／東北労働金庫酒田支店 酒田市千石町1-12-30
▼**対象**／酒田、飽海地域に居住またはお勤めの方
▼**定員**／事前予約制（先着8名）
▼**対応弁護士**／東海林　正樹氏（第二東京弁護士会）

相続登記はお済みですか 県内無料相談会

▼**日時**／2月19日㈯　午前10時～午後4時
▼**相談例**／不動産を相続したが、手続きの仕方がわからない、登記名義人が先々代の名義のままである等
▼**会場**／酒田市勤労者福祉センター
▼**問**／山形県司法書士会 ☎023-623-7054

▼**申込期間**／2月1日㈫～24日㈭ ＊定員になり次第終了
▼**問・申込み**／東北労働金庫酒田支店 ☎22-0321

第9回酒田の新酒を楽しむ会 全国利酒選手権酒田地区予選会

●**日時**／2月26日㈯
利酒選手権受付：午後5時（先着150人）
新酒を楽しむ会：午後7時
●**内容**／**利酒（競技）**：上位入賞者は県大会出場＊賞品あり
新酒を楽しむ会：酒田の9つの蔵元の新酒と料理
●**募集人数**／250人（利酒は先着150人）
●**場所**／ホテルリッチ＆ガーデン
●**参加方法**／前売入場券3,500円をお買い求めください。販売所はお問合せください。
●**問**／酒田酒造協議会 ☎92-4567

幻想伝「零」メンバー募集!

●**募集人数**／60名程度　●**年齢**／高校生～40代
●**募集項目**／踊り子・道具隊　＊募集期間：2月中旬まで
●**練習日**／毎週水、金曜日　午後7時～9時
●**場所**／町民体育館等
代表 佐藤翔大プロフィール
1990年生まれ。遊佐出身。遊佐高ソーラン、遊め組に所属し、「遊華創乱～誠～」を結成。高校卒業後、北海道で「函館躍魂いさり火」「舞闘無双」に所属し、本格的によさこいを学ぶ。現在帰郷し、山形のYOSAKOIを変えるチームを目指し、幻想伝「零」を立ち上げた。
●**問**／幻想伝「零」メール x_gensoden@f-ne.jp
携帯HP http://x27.peps.jp/gensoden
広告

先月掲載のご広告の一部に誤りがありました。お詫びして再掲します。

あぽん西浜入場者400万人達成記念イベント

●**日時**／２月13日㈰ 午前11時～
●**場所**／あぽん西浜　大広間
●**内容**／①達成者への記念品贈呈　②大広間無料開放＊入浴料はかかります　③歌と踊りの集い（めぐみ歌謡会）

連合山形 なんでも労働相談ダイヤル

▼**相談期間**／２月14日㈪～19日㈯ 午前10時～午後７時
▼**相談電話番号**／０１２０－１５４－０５２ ＊フリーダイヤル 相談料無料
▼**相談内容**／解雇・賃止め、人員整理、賃金カット、労働時間等、労働に関わるご相談に応じます
▼**問**／連合山形 ☎０２３－６２５－０５５５

社会福祉法人遊佐厚生会 臨時職員募集

▼**職種・採用予定人数**／生活支援員（介護員）３名 ＊正規職員への登用制度有り
▼**勤務先**／遊佐厚生会が経営する施設
▼**給与待遇**／遊佐厚生会「臨時職員取扱要綱」による
▼**勤務条件**／夜間勤務有り
▼**採用予定**／平成23年４月１日
▼**受験資格**／障害者福祉・高齢者福祉に理解と情熱があり体力に自信のある方で通勤可能な方＊ヘルパー２級以上の資格を有する方（平成23年３月31日まで取得見込可）
▼**試験日**／２月23日㈬ 午前９時30分から
▼**試験内容**／面接
▼**申込期間**／２月１日㈫～２月17日㈭（最終日の消印有効）
▼**受付時間**／午前８時30分～午後５時30分
▼**申込用紙請求先**／遊佐厚生会事務局（月光園内）で交付します。郵便で請求する場合は、封筒に「受験申込書請求」と朱書きし、必ず１４０円切手と宛名を明記した用紙を同封してください。
▼**提出書類**／受験申込書・履歴書・有資格証明書コピー
▼**問**／〒９９９－８５２３ 遊佐町当山字上戸８－１ 遊佐厚生会事務局（月光園内） ☎７２－５６１１

雇用の広場

村上医院	
職　種	准看護師 または 看護補助者（資格不要）
募集人員	１名
給与・待遇	委細面談
勤務条件	午前８時30分～午後６時（休憩１時間30分）
選考方法	面接（電話連絡の上、履歴書を提出してください）
問合せ	村上医院 ☎72-2003 遊佐町吉出字野添163

広告

生涯学習カレンダー 2月

生涯学習センター
☎72-2236

日	曜日	時間	事業
1	火		町民体育館一般開放日
2	水		日本語講座（生涯学習センター）
5	土	16:00～	バレンタイン企画（料理講座・交流パーティー）（生涯学習センター）
6	日	8:30～	第38回遊佐町卓球選手権大会（町民体育館）
7	月		生涯学習センター休館日
9	水		日本語講座（生涯学習センター）
10	木	19:00～	英会話講座⑰（生涯学習センター）
13	日	8:30～	遊佐公民館　第42回混合バレーボール大会（町民体育館）
14	月		町民体育館休館日
15	火		町民体育館一般開放日
16	水		日本語講座（生涯学習センター）
20	日	8:30～	酒田ミニバスケット連盟地区新人大会（町民体育館）
23	水		日本語講座（生涯学習センター）
24	木	19:00～	英会話講座⑱（生涯学習センター）
27	日	8:30～	酒田ミニバスケット連盟地区新人大会（町民体育館）
28	月		町民体育館休館日

トレーニングルーム相談会　2月15日㈫・25日㈮ 18:30～19:30

＊予定は変更になる場合があります。

学びの広場

まなびのひろば

休館日のご案内

◎あぽん西浜　☎77-3333
14日㈪・28日㈪

◎旧青山本邸　☎75-3145
7日㈪・14日㈪・21日㈪
28日㈪

◎老人福祉センター　☎72-4715
5日㈯・6日㈰・11日㈮
12日㈯・13日㈰・19日㈯
20日㈰・26日㈯・27日㈰

おえかきだいすき

遊佐幼稚園
白木
本間　瞬（しゅん）ちゃん（5歳）
父・博文さん
母・友子さん

「私の中のおこりんぼ鬼」
鬼は～そと！

掲載した絵は役場町民課受付前に展示しています。

2月の各種相談

●**心配ごと相談**【老人福祉センター午後1時～3時】
25日㈮　相談員／工藤　義・今野　幸子

●**行政相談**【午後1時～3時遊佐町役場会議室】
16日㈬　相談員／赤塚　脩・小野　峯生
問／総務課総務係　☎72-5880

●**教育なんでもダイヤル相談**【午前9時～午後5時】
3日㈭・10日㈭・17日㈭・24日㈭
相談員／遊佐町教育相談員
※面談による相談も受付けます
問／遊佐町適応指導教室「友遊スクール」☎72-3413

文芸遊佐

作品募集
短歌、俳句、川柳、詩、イラストなど、個人、団体を問わず作品を募集しています。

短歌

遊佐町短歌会

見送ると集ひ来し子ら白髪も禿頭もみて変らず愛し
阿部京子

生きながら仏の様な彼だつた先輩は逝く小春日和に
池田久

名の知らぬ木につぶらなる実の赤し木枯しに白き葉裏かへして
村上安子

窓に見る土手の枯葦寒さうに部屋温かろうとわれを見てをり
坂西愛子

寒々と雲の流るる夕暮に弓の形の三日月冴ゆる
池田恵美子

検診に注意はあれど治療までいらぬとありて心安らぐ
阿蘇菊子

馴染みたるアナログテレビを手放す夜　屈託のなき笑劇つづく
菅原功

一人逝きて最上川河口ゴルフコースに言葉少なき同期の三人（たり）
土門一郎

本いっぱい 夢いっぱい

図書館だより

◎町立図書館休館日／7日(月)・11日(金)・14日(月)・21日(月)・28日(月)

◇◆若い人に贈る読書のすすめ◆◇

～成人・卒業　新たな一歩を踏み出したフレッシュなあなたに～

読書推進運動協議会では、「若い人に贈る読書のすすめ」を1月～3月のテーマとし、読書推進運動を実施しています。
そこで図書館では、カウンター前の図書展示コーナーを一新し、新たな一歩を踏み出す若い方向けの図書を揃え展示しているところです。

「しあわせ読書のすすめ」、「小惑星探査機はやぶさの大冒険」、「これからの【正義】の話をしよう」等、各種新刊を揃えてお待ちしていますので、読書ばなれの進む若い世代の方からも、ぜひ読書を楽しんで頂ければと思います。

◇◆特別休館日変更に関するお知らせ◆◇

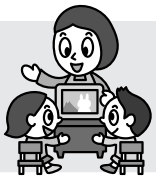
例年、3月1日～3月10日を図書特別整理による特別休館日と定めていましたが、今年度は12月に図書特別整理を行いましたので、3月は通常どおりの開館とし、3月7日(月)を休館日とさせていただきます。

新　刊　案　内

・東京日記3　ナマズの幸運	川上弘美 著
・噛む犬　K.S.P	香納諒一 著
・純平、考え直せ	奥田英朗 著
・吉原十二月	松井今朝子 著

おしらせ

☆えいがわーるど	2月12日(土)	☆わくわくらんど	2月17日(木)
☆まほうのじゅうたん・おはなし会	2月19日(土)	☆図書館協議会	2月24日(木)
☆おはなしひろば	2月26日(土)	※時間は午前10時30分からです。	



読み聞かせの心

絵本の読み聞かせは親子のスキンシップ

吹浦保育園

本園では絵本のコーナーを支援スペースに設けています。未就園児の親子が遊びにきて読み聞かせをしている姿がみられます。

親の膝の上で読んでもらえて子どもも安心顔。親子で、幸せな時間を過ごしています。

今年度より子どもの送迎時間を利用して絵本の貸出しを行っています。お家の人との絵本選びは大人にとっても、子どもにとっても楽しいひとき。絵本の読み聞かせやお話し語りは、子どもの心と体のスキンシップとなり、親の愛情を豊かに伝えてくれます。絵本の読み聞かせを通して親子のふれあいの場を広げていきたいと思います。

（文責／阿部りつ）

俳句

遊月吟社

五百円の日手間叩きて酒一升買ひしは昭和の雪の夕暮　佐藤幹夫

【投稿】

寒月の澄みて清明冴えわたる神秘なる夜の深みゆくなり　冨樫鶴野

娘が着たる振り袖いま甦り二十歳の孫は成人式へ　阿部ふみ

雪来るに木枯れしそばに咲きつなぐシュウメイ菊の色そのままに　小松節子

遥かなる一兵の日より御渡欧記を羞なく想い多し亡父を偲ぶ　信夫順

日本海磯ふくらみて波の花　後藤八重子

新年のあっと間来し米寿かな　今野澄

海荒れて沖に雪雲横たわる　畠中和子

七草や時々陽のさす海静か　髙橋礼子

春待つを待てども来ぬや寒のうち　阿部吉子

風の音夜な夜な聞ひて冬籠　斎藤弥志夫

【投稿】

立春や真鯉の魚紋広がれり　佐々木富郎

※母子健康手帳の交付について

母子健康手帳の交付（妊娠届）は、毎週月曜日13時30分～15時に行います。印鑑をお持ちください。母子健康手帳はできるだけ妊娠11週までにもらいましょう。月曜日に都合がつかない方は、事前にお電話をください。

私達の健康は、私達の手で
ヘルスメイトは、健康づくりの担い手

ヘルスメイト（食生活改善推進協議会員）は〝私達の健康は、私達の手で〟をスローガンに、バランスのとれた食生活習慣の定着を目的に、食生活を通した健康づくりのボランティア活動を行っています。

ヘルスメイトの活動目標は、地域の人々が健康を保持増進するために、健康づくりの3つの柱である〝食生活・運動・休養〟を基本とした、適切な食生活の普及、活力ある地域社会づくりをすることです。

ヘルスメイトになるには町で開催する食生活改善推進員養成講習会の講座を受け、修了書を受けた上で食生活改善推進協議会に加入することが必要です。養成期間は2年間で、講習会は1年間に4回開催されます。講習会の内容は、生活習慣病の予防・育ち盛りの子供や高齢者向けの献立の調理実習や学習、修了式の日にはヘルシーパーティー等楽しいことも行っています。

また、各家庭まで食生活改善の普及を図るために、各集落に2名の食生活改善推進員がいます。集落の推進員は任期が2年で、ヘルスメイトによる伝達講習会が1年間に2回あります。伝達講習会は、お勤めの方も参加しやすいように、年度当初に開催日をお知らせすると共に、開催日が近づくと再度案内し、半日で終えるように計画しておりますのでより多くの推進員の参加をお待ちしております。

ヘルスメイトは、地域に適切な食生活習慣を定着させるために、いろいろなところで活躍しています。今後もご期待ください。

わが家のめんご

「元気いっぱい いつも仲良し」

八日町

伊藤柊斗（しゅうと）くん・楓（ふう）くん・亜憂美（あゆみ）ちゃん

（平成20年11月29日生）（平成21年10月8日生）（平成13年5月19日生）

父：満さん、母：亜季さん

こんにちは 地域包括支援センターです

“いきいきさん”ハツラツ 元気に頑張っています

今回は、遊佐町が行なっている介護予防事業“いきいき教室”の紹介です。この教室は、「長い時間歩くことが大変になった」「最近転び易くなって心配」「外に出ることが少なくなった」「何だか忘れっぽくなった」など、からだの機能が少し弱くなった方や日常生活の状況が変わってきた方を対象とした教室です。介護予防運動指導員、歯科衛生士、管理栄養士などが担当しています。会場は特養ゆうすい内、地域交流スペースです。参加者からは「器械をつかっての体操は気持ちが良かった」「他の人とも友達になれた」「教えていただいた体操はテレビを見ながら自宅でもやっている」などの声が聞かれています。教室参加には一定の要件がありますので、希望される方は地域包括支援センターへお問い合わせください。

●問／地域包括支援センターゆうすい

☎71-2130・FAX71-2156

健康カレンダー

日にち	受付	事業名	対象
2/8(火)	13:00～13:20	3歳児健診	平成19年10月～11月生まれの方
2/22(火)	12:45～13:00	3～4ヵ月児健診とBCG予防接種	平成22年9月21日～11月21日生まれ
2/23(水)	9:30～9:45	2歳6か月児歯科健診	平成20年4月～6月生まれの方
3/8(火)	13:00～13:20	9～10か月児健診	平成22年5月～6月生まれの方

※幼児の健診においでの際は歯みがきをすませ、歯ブラシをご持参ください。

遊佐町の人口

計　15,973（−15）
男　 7,575（− 2）
女　 8,398（−13）
世帯数　5,069（− 3）

※12月末現在（　）内は前月比

戸籍の動き

12月11日▶1月10日届け出

敬称略

お誕生おめでとう

12.1　池田海紗希（勉・梨絵）水　上
12.9　渋谷悠真（和弘・奈緒）服　部
12.15　梶原綾人・亜胡（公太・史子）旭ヶ丘
1.3　阿曽蓮（大輔・一恵）和　田

ご結婚おめでとう

12.13　土門　祐喜・千里　五日町
12.25　金野　雅美・弥里　上　戸

ご冥福をお祈りします

12.12　土　門　英　子（85）　西宮田
12.12　阿　蘇　昭　吉（78）　八日町
12.13　阿　部　芳　夫（103）　田　中
12.16　佐　藤　勝　子（80）　駅前一区
12.21　長　澤　與志夫（76）　上小松
12.21　榊　原　藤　藏（81）　平　津
12.22　石　垣　初　見（87）　下藤崎一
12.23　髙　橋　夏　江（84）　横町一
12.23　髙　橋　ふさ子（82）　布　倉
12.26　髙　橋　花　子（76）　出　戸
12.28　大　江　清　太（90）　六日町
12.30　髙　橋　寅　吉（90）　田地下
12.31　今　野　靜　子（62）　平　津
1.1　佐　藤　榮　一（81）　石　淵
1.2　菅　原　良　熙（69）　大　井
1.4　今　野　美　穂（33）　平　津
1.4　石　塚　　初（99）　十日町

子育てカレンダー 2月

問・申込先
◎遊佐保育園　☎72-2248　◎藤崎保育園　☎76-2008
◎吹浦保育園　☎77-2031　◎子育て支援センター（遊佐保育園内）　☎72-2809

育児相談（電話・面接）　毎週月曜日〜金曜日　9:00〜17:00

子育てサロン（センター一般開放）　未就園児で、家庭で子育てをしている方ならどなたでもご利用できます。毎週月〜土曜日　9:00〜11:30　14:00〜16:30

＊わくわくめーる　各事業の詳細は支援センター発行の「わくわくめーる」でお知らせしています。町内のAコープ、グリーンストア、エルパ、図書館などに置いてあります。

今月の0・1広場

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
18	金	0・1広場	9:30〜11:30	子育て支援センター	身体測定、離乳食相談もできます。母子手帳をお持ちください。	なし

今月ののびのび広場

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
4	金	のびのび広場	9:30〜11:30	子育て支援センター	2歳児以上の身体測定が出来ます。測定表のカードを準備しております。2回目以降からは持参してください。	なし

今月のすくすくクラブ

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
25	金	思い出作ろう修了式	9:30〜11:30	子育て支援センター	今年度最後のすくすくクラブではミニアルバム制作をします。1年間の子どもの成長を一緒に喜びましょう。フルーツポンチでおわかれ会をします。持ち物／子どもの写真（1枚）、エプロン。	なし

今月のゆざっこ広場

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
8	火	おひな様製作	9:30〜11:30	子育て支援センター	かわいいおひな様を作ったり、ちょっと早い春の歌をうたったりして楽しみましょう。今年度最後のゆざっこ広場です。	なし
15	火			吹浦公民館		

今月の特別体験保育

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
3	木	節分	10:00〜11:00	藤崎保育園	節分のお話しを聞いたり、園児と一緒に鬼のお面をつけ、豆まきを体験できます。	なし
				吹浦保育園		
			9:30〜	遊佐保育園		
		アイスクリン作り	10:00〜11:00	吹浦保育園	天候によって実施する日を決めるので、事前に問い合わせください。	なし
9	水	おみせやさんごっこ	9:30〜	遊佐保育園	保育園の子どもたちが作った品物がいっぱいのお店でお買い物ごっこを体験しませんか？	なし
25	金	ひなまつりお楽しみ会	10:00〜11:00	藤崎保育園	びっきの会のみなさんによるおもしろい紙芝居や人形劇です。園児のかわいいひな人形もご覧ください。	なし

今月のすこやか育児相談会

日	曜日	事業	時間	場所	内容	問合せ
2	水	鬼の面とます作り	10:00〜11:00	子育て支援センター	翌日の節分に向けて鬼のお面と豆を入れるますを一緒に作りましょう♪絵本の読み聞かせもあります。	なし

※各事業の内容は毎月の広報ゆざで随時お知らせしますが、日程が変更になる場合もありますので、ご了承ください。
※2月16日(水)は各保育園の半日入園のため、子育て支援センター、藤保支援施設、吹保支援スペースは午前中お休みとなります。

編集／遊佐町広報委員会　発行／遊佐町長　時田博機　印刷／株式会社小松写真印刷

輝ける遊佐つくりびと⑩

奥さんのきよゑさんと

髙橋　勇次（五日町）

花鳥風月に見た、画の境地
寡黙な日本画家が描いた「遊佐の美」

澄んだ水に泳ぐ魚、豊かな森林のなかで羽根を休める鳥。淡い色調に深く輝く、遊佐の自然。

髙橋勇次は明治33年、八日町の生まれ。若いときから画家を志し上京。はじめに画学校で洋画を学んだのち、日本画家の川合玉堂に入門、長年にわたり長流画塾で日本画を学びました。大正期、東京で作品を発表し活躍。昭和6年頃に帰郷し、杉の子幼稚園の園長を務めた妻のきよゑさんと五日町に居住。風景画の作品に力を入れ、たくさんの傑作を世に送り出しました。

魚類、鳥類を特に好んで描き、釣りの名人だったという勇次。遊佐の山河と海に竿を伸ばしては、動植物の動きに目をこらしていたといいます。故郷の自然のなかで独特の画境を築き上げ、確かな観察眼で生命の美しさを表現し続けました。東京で個展、遊佐でも展示会を開催し、逸品がそろった額、色紙など高い評価を受けました。

東京に絵の仕事で行ったときは、親戚の子に人形のおみやげを買ってきたという寡黙で優しい人柄。焼き物も手がけ、昭和54年、79歳で亡くなるまで多くの作品を郷里に残しました。その画には花鳥風月の境地が拓いた「遊佐の美」が、青い炎となって燃えています。

参考文献／遊佐人名辞典　遊佐人名辞典編集委員会
取材・写真協力／ご親族の皆さん
佐藤写真館

雑感

今年成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。外見は派手な子でも、付き合ってみると堅実でしっかりした考えの子がとても多く、不況の中で生まれ育ったゆえか、私達の二十歳の頃より現実的に将来を考えていて感心します。今、都会に住んでいても、いずれは遊佐に戻りたいと思っている子もまた多いのでは。彼らが戻ってこれるような町づくりをすることが、私達大人の役目ですよね。　広報委員 ㊍

今月の表紙　雪遊び

遊佐保育園の雪遊びのひとコマ。そりに雪だるま作りと、寒さを吹き飛ばす元気な園児の笑い声が、空に響いていました。